

【4日目/5月25日】

3泊4日の石垣島・八重山列島旅行も、最終日となりました。旅行には「休緩日」も必要です。今回の旅行は短い日程に盛りだくさんの行程続きだったので、この4日目が「休緩日」でした。帰りの飛行機は19時過ぎの最終の羽田行なので、時間は十分にあるのですが、特に「どこに行って、何をしよう」という予定は何も立てていませんでした。



幸いこの日も雨は降っていません。梅雨時の沖縄に4日間いて、持参の傘を一度も使わなかったのは、奇跡でしょう。写真は私が泊ったホテル(というよりもウィークリーマンションに近い施設)からの南側の眺めです。遠くに海(フィリピン海)が見えます。赤い屋根は「八重山刑務所(沖縄刑務所八重山刑務支所)」です。受刑者は10人前後だそうです。犯罪が少ないのですね。

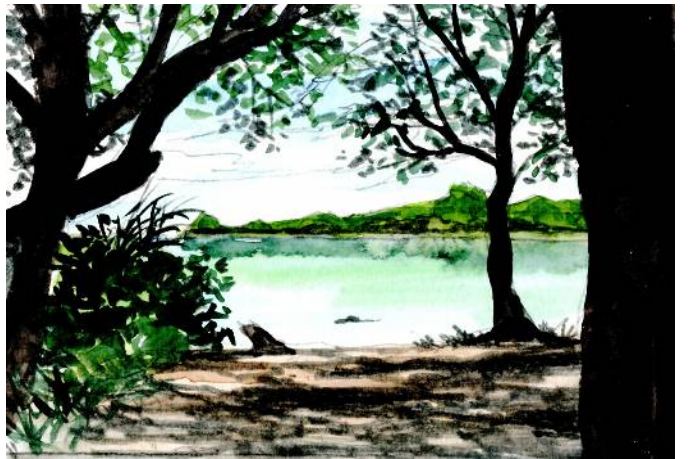


チェックアウトぎりぎりまでホテルの部屋でウダウダしていて、やっと出かけました。最初に行ったのは、島の西側にある「タイチ浜(大崎海岸)」です。

美しい砂浜として有名らしいのです。



照葉樹の森を通って海岸に行くところが、斬新です。こういう風景は関東の海岸にはなかなかありません。これらの木々は、海水にこそ浸かってはいませんが、恐らく潮風に非常に強いのでしょう。



かなり蒸し暑かったのですが、1枚描いておきました。「こもれ日」の表現が少し難しいと思いましたが、何とかその場で仕上げました。



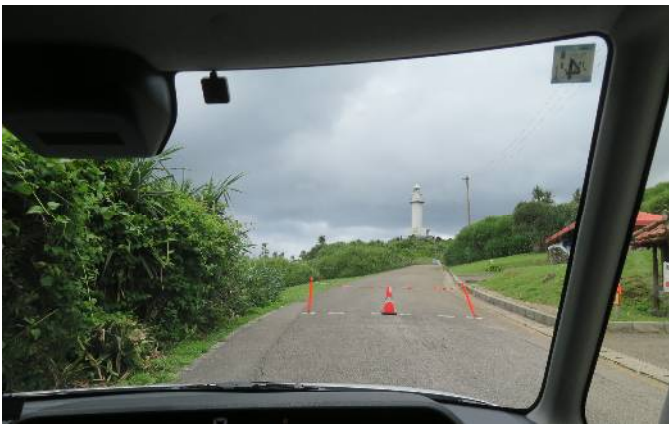
この海岸の森には「アダンの実」がたくさん落ちています。大きな実が崩れて、バラバラになったものに、何かたくさんの貝殻がくっついていて、しかも動き回っています。全部「ヤドカリ」でした。ヤドカリが樹木の果実を餌にしていることに驚きました。結構警戒心が強く、私が近づくとサーっと逃げていきました。



まだ5月下旬なのに、たくさんの海水浴客がいました。(写真には写っていませんが)ほかに、シュノーケリングや「なんとかボード」の講習を受けている人もいました。近くの(無料)駐車場にも、結構たくさん車が停まっていた。



そういう人たちを邪魔しないように、砂浜でまた1枚描きました。曇ってはいたのですが、周囲が明るすぎて、どうしてもコントラストの強い画になってしまいます。もう少し暗い木陰で描けばよかったと思いました。



次に「御神埼」に向かいました。「おがんざき」と読みます。中国人の団体が「徒歩」で来ていました。この駐車場は狭いので、大型バスは入れず、結構遠い道からゾロゾロ歩いてきたようです。口ぐちに「熱

啊!好远!我想回家了!」と文句を言っていました。



私は中国人団体と灯台の近くまで歩くのはやめて、運転席で灯台の画を描くことにしました。少し狭いですが、何とか描けました。しかし、すぐに帰ってきた中国人観光客が、全く遠慮なくのぞき込んできて、「喂,有人在车里画画!快来看啊!」というので、車は取り囲まれてしまいました。



結局、灯台に近づいても近づかなくても、あまり落ち着いて描けませんでした。早々に「完成したこと」にしました。



御神埼からは南(石垣市市街地)に向かって進みました。時々高台も通りますが、そういう場所からも遠くに海が見えます。素晴らしいドライブでした。